

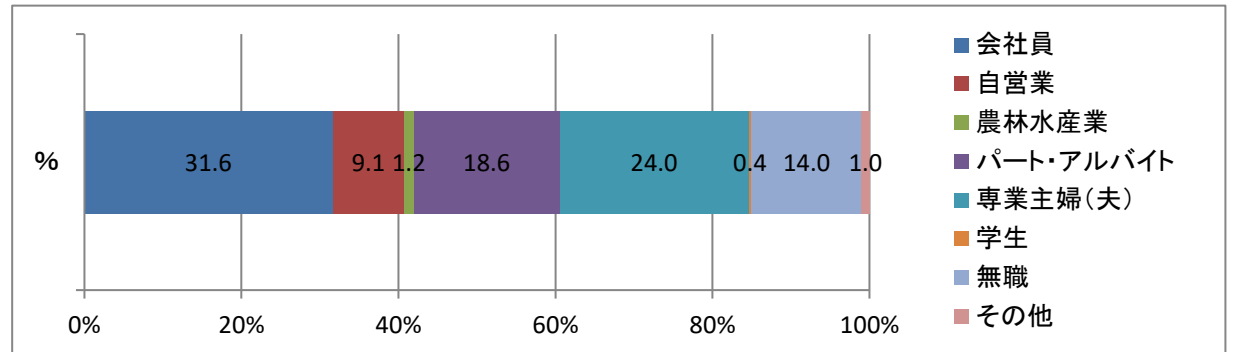
## ワッププラスについて

- 調査期間 平成29年8月15日～平成29年8月23日
- 調査の趣旨 ワッププラスの周知度について、皆様の意見をお聞きます。
- 対象者数 609 人(平成29年8月15日現在)
- 回答者数 484 人
- 回答率 79.5 %

(図および表中の比率は、少数点第2位を四捨五入して表示しています。したがって、内訳を合計しても100%に合致しない場合があります。)

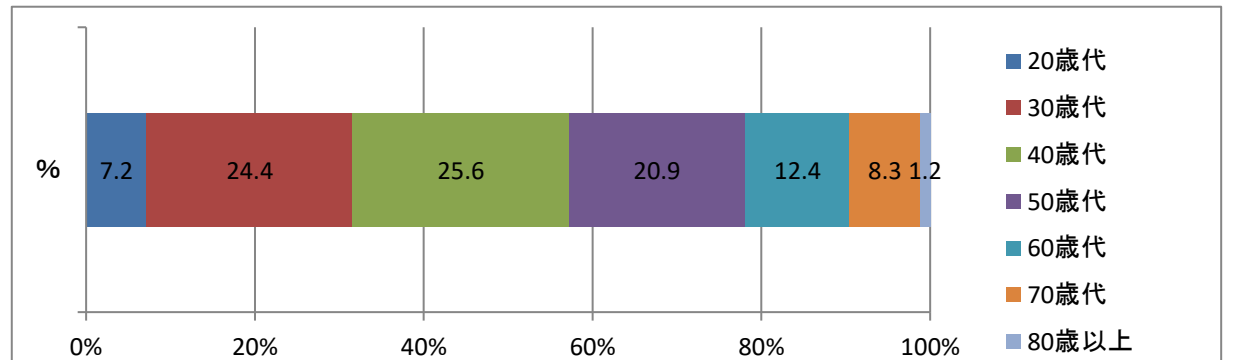
### 【職業】

| 内訳        | 人数  | %    |
|-----------|-----|------|
| 会社員       | 153 | 31.6 |
| 自営業       | 44  | 9.1  |
| 農林水産業     | 6   | 1.2  |
| パート・アルバイト | 90  | 18.6 |
| 専業主婦(夫)   | 116 | 24.0 |
| 学生        | 2   | 0.4  |
| 無職        | 68  | 14.0 |
| その他       | 5   | 1.0  |
| 合計        | 484 | 99.9 |



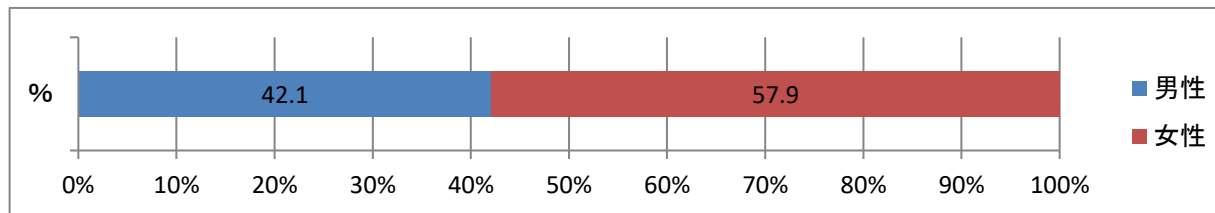
### 【年齢】

| 内訳    | 人数  | %     |
|-------|-----|-------|
| 10歳代  | 0   | 0     |
| 20歳代  | 35  | 7.2   |
| 30歳代  | 118 | 24.4  |
| 40歳代  | 124 | 25.6  |
| 50歳代  | 101 | 20.9  |
| 60歳代  | 60  | 12.4  |
| 70歳代  | 40  | 8.3   |
| 80歳以上 | 6   | 1.2   |
| 合計    | 484 | 100.0 |



【性別】

| 内訳 | 人数  | %     |
|----|-----|-------|
| 男性 | 204 | 42.1  |
| 女性 | 280 | 57.9  |
| 合計 | 484 | 100.0 |



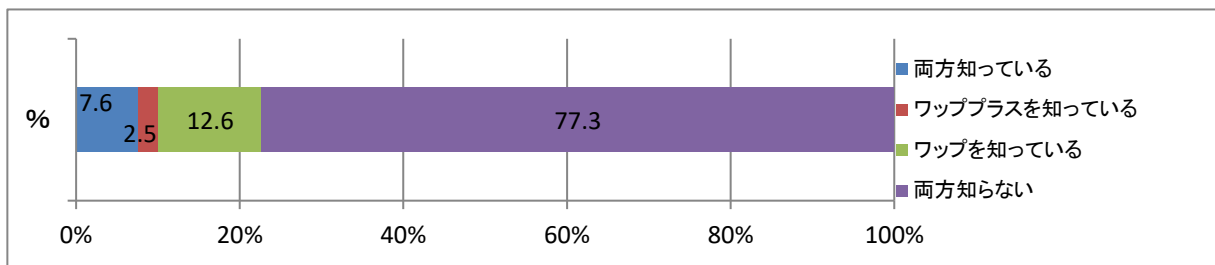
【導入】



公共交通機関(鉄道・路線バス)の利用促進のため、平成25年度に作成した公共交通情報マップ「Wap(ワップ)」をより身近に利用しやすくするため、外出目的や年齢、地域別の5種類(観光版、シニア版、北部版、中央部版、南部・東部版)に分けたWap+(ワッププラス)を新たに作成し、本年度に配付しました。  
ワッププラスは、各支所連絡所、各サービスセンター、主要鉄道駅などに設置しています。

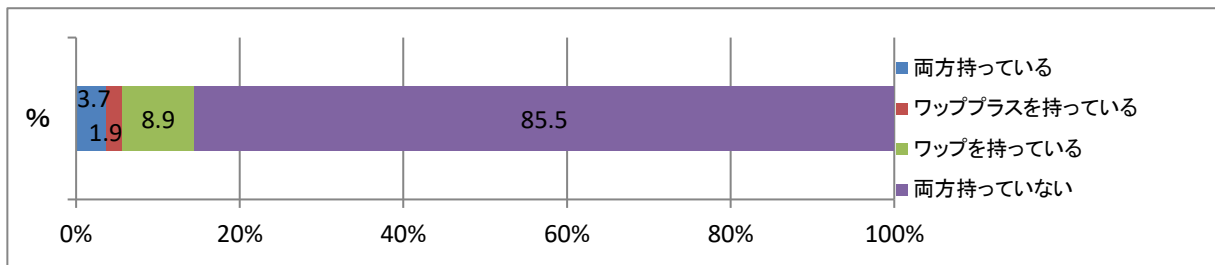
【問1】 あなたは、ワッププラス又は、ワップを知っていますか？

| 内訳           | 人数  | %     |
|--------------|-----|-------|
| 両方知っている      | 37  | 7.6   |
| ワッププラスを知っている | 12  | 2.5   |
| ワップを知っている    | 61  | 12.6  |
| 両方知らない       | 374 | 77.3  |
| 合計           | 484 | 100.0 |



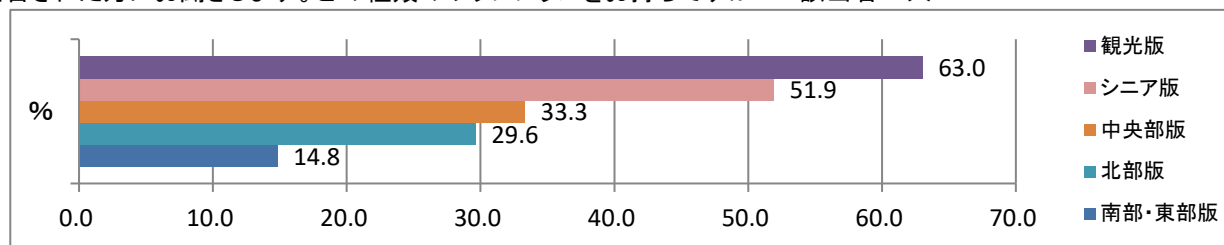
【問2】 あなたは、ワッププラス又は、ワップを持っていますか？

| 内訳           | 人数  | %     |
|--------------|-----|-------|
| 両方持っている      | 18  | 3.7   |
| ワッププラスを持っている | 9   | 1.9   |
| ワップを持っている    | 43  | 8.9   |
| 両方持っていない     | 414 | 85.5  |
| 合計           | 484 | 100.0 |



【問2-1】 問2で「両方持っている」「ワッププラスを持っている」と回答された方にお聞きします。どの種類のワッププラスをお持ちですか？ 該当者27人

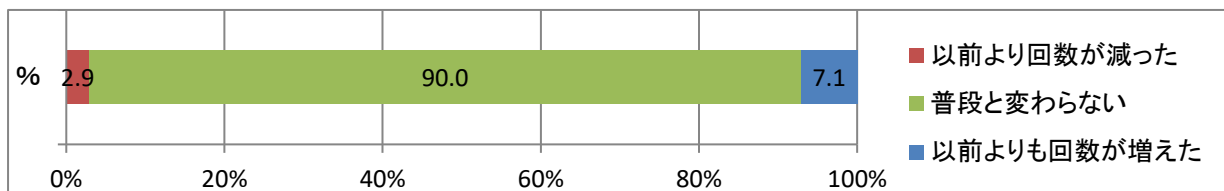
| 内訳     | 人数 | %    |
|--------|----|------|
| 観光版    | 17 | 63.0 |
| シニア版   | 14 | 51.9 |
| 中央部版   | 9  | 33.3 |
| 北部版    | 8  | 29.6 |
| 南部・東部版 | 4  | 14.8 |



【問2-2】

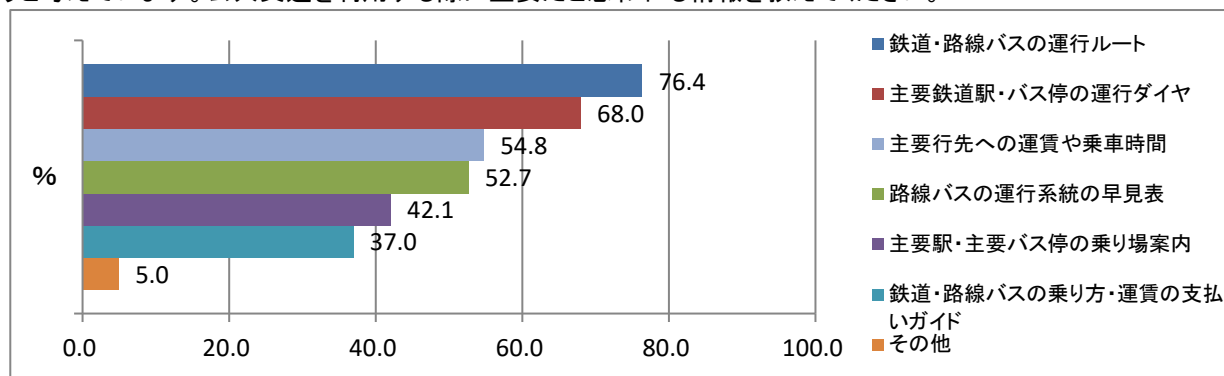
問2で「両方持っている」「ワッププラスを持っている」「ワップを持っている」と回答された方にお聞きします。ワッププラス又は、ワップを見たことで、公共交通機関を利用する回数が増えましたか？ 該当者70人

| 内訳          | 人数 | %    |
|-------------|----|------|
| 以前よりも回数が増えた | 5  | 7.1  |
| 普段と変わらない    | 63 | 90.0 |
| 以前より回数が減った  | 2  | 2.9  |



【問3】 公共交通機関を利用しやすいようワッププラスの充実を図ろうと考えています。公共交通を利用する際に重要だと思われる情報を教えてください。

| 内訳                    | 人数  | %    |
|-----------------------|-----|------|
| 鉄道・路線バスの運行ルート         | 370 | 76.4 |
| 主要鉄道駅・バス停の運行ダイヤ       | 329 | 68.0 |
| 主要行先への運賃や乗車時間         | 265 | 54.8 |
| 路線バスの運行系統の早見表         | 255 | 52.7 |
| 主要駅・主要バス停の乗り場案内       | 204 | 42.1 |
| 鉄道・路線バスの乗り方・運賃の支払いガイド | 179 | 37.0 |
| その他                   | 24  | 5.0  |



【問3-1】「その他」と回答された方は、詳しくご記入ください。

分からない。

スーパー、病院などにも置いて頂けたらと思います。

観光客等が和歌山県に足を踏み入れたときの位置情報を基に、観光客等がこれから何をしたいかのニーズを選択、徒歩、レンタル自転車、タクシー、バス、電車等移動手段の選択の後に表示された移動手段の案内により観光客が目的地に到着するというデータベースが必要。小さなスマホの画面で案内できるようにしないと役に立てない。予算の少ない和歌山市の単独事業で作るよりAI等を活用できるポータルサイトと連携したほうが良い。

公共交通機関はほぼ利用していない。

移動手段が車なので、公共交通機関を基本的に使いません。ですので、利用する際の重要ポイントがわかりません。

もともとサービスの供給が少なすぎるんだから地図なんか作ってもどうしようもない。(需要が少ないから供給も少ない、というのは理解している) 観光客向けに和駅ー市駅ー和歌浦くらいなら意味があるけど、地域住民には無意味だなあ。

不知

路線情報サイトで、全国の路線情報が全てが解決！

スマホアプリ

バス停周辺の主要店舗や病院や公共施設を記載してほしい。

主要駅以外の運賃やダイヤ

公共交通を利用する機会がありません。和歌山市の交通整備状況なら、通常の生活でも、観光で来た人でも車を気軽に使える仕組みのほうが良いと思います。バスを使っても電車を使っても、最終目的地までは結局タクシーでとか魅力ないでしょう。

乗り継ぎ案内

公共交通機関の料金体系、割引制度が魅力的ではなく、利用が促進されていない。

例えば南小雑賀バス停の時刻表

遠くへ行くための乗り継ぎ情報、各路線、最終便の時間

最寄りの観光地や施設

自家用車を利用しているので、必要性を感じません。

駅周辺の駐車場情報、一日乗り放題券など、便利でお得な切符情報一覧、乗り継ぎ案内(主要行先への複数ルートを値段、所要時間込みで。鉄道→バス→徒歩等) 主要行先への始発時刻と最終時刻

電車のようにバスも出発地点と到達地点を入力できる簡単なサイトがあれば

【問4】 ワッププラスに関するご意見などありましたら、ご記入ください。

ぜひ手許に欲しいものであるが、このアンケートに接するまで存在すら知らなかった。どういった媒体に接していれば知ることができたのだろう。

すみません、全く知りませんでした。

近所でも知らない人が多いです。宣伝しときました。

25年からあったとは、全く存じ上げませんでしたf^~\*)

申し訳ありません。知っている人は居るのでしょうか、私はまったく知りません。情報もありません。和歌山市の広報の在り方に問題があると考えます。自治会に任せすぎと思います。

全然知らなかった。あまりに告知不足。作って終わりの典型的なお役所仕事。あまりにお金ももったいない。認知度は？何部作ったの？いくらだったの？責任者は？普及していない責任は？

全く知らないのでアピールして欲しいと思った。また、ノーマイカーデーなどを設けて欲しい。人口の割に車が多過ぎるし、マナーの良くない者も少なくない。地方都市のよくない点である。

存在自体認識がなかったのもっと啓発をお願い出来ればと思います。

ワップやワッププラスはほとんど知りません。質問の内容を見たところ地域交通に役立つものとしてこれからの高齢化社会に必要なものではないかと思われます。認知度は極めて低いものと思いますのでこの機会に勉強し啓蒙活動ももっと必要かと思われます。

ワッププラスの存在を全く知りませんでした。これを機会にどこにあるのか探してみたいと思います。

ワップの存在自体全く知りませんでした。母がいつもバスを使っていますが、路線の情報が乏しく、ご近所の詳しい方が作ってくれた手書きの時刻表だけを頼りにして、バス停に向かう毎日です。ワップの設置場所について、普段の生活では支所や連絡所など行くことも少ないですし、鉄道駅と行ってもバス停で乗り降りするだけでは窓口まで行く事はないので、ほぼ気づかないのだと思います。そんな高齢者のためにも、ぜひスーパー等に設置場所を広げてもらえればと思いました。

ワッププラスの存在すら知らなかった。もっと宣伝すべきです。

ワップについて、全く知らなかった。自分で自動車が運転出来るので気にしなかつたが、今後は公共交通機関を利用する事が多くなる。ワッププラスを利用したい。

どんなものか知らない。内容を充実させるのであれば、周知させることも大事

全く知りませんでした。

全然知らなかったです。子どもがいるのでやはり車でないと移動は難しいです。

市政県政全般に云えることなんやけど、全般に宣伝不足&下手。本件のワッププラスにしてもPRしてないのか全く知らない。

正直なところ、このようなものがあることを知りませんでした。インターネットが普及している現在では紙媒体で調べる頻度が低下しているためとは思いますが、せっかく作成したのであれば紙媒体の良さを活かしてもっとうまく活用してほしいと思う。

聞いたこともないので、まず周知の徹底を。

もしかしたらもらってるのかもしれませんが、私は今、手にしていないので市報などと一緒に配ってもらえると嬉しいです。

今は、車でしか移動しないですが、これから年齢を重ねたら公共交通機関を利用しないといけない時が来るでしょう。そんな若い時利用してこなかった人が、年取ったときに簡単にわかりやすい本があれば助かりますよね。宣伝が少ないのか？僕の情報が不足なのか？僕も妻も知りませんでした。もっとみんなに知ってもらえたら良いですよね。

知名度が低いと思います。また、採算が取りづらいのはわかりませんが、バスの本数が圧倒的に少ない。

残念ながら認知度は低いような気がする。家族間や知人、職場の仲間の間でもこの話題は出たことがなく、知らない人が多いように思う。もう少し広報の方法を考えても良いかと思う。

見ていないので。

リビング等各家庭に情報を書けるとか一緒に配るとか、まだまだ認知度が低いと思う！

特にありませんが、各家庭又は希望者に送付することは出来ないのですか？

現物を見たことがないのでわかりかねます。

普段公共交通機関を使わないので、いざ使う時にわからない事だらけで困っています。サービスセンターなどに設置する他に、ショッピングセンターにも設置したり、市報と一緒に配布するなどしてもらいたいな、と思います。

配布箇所を増やして下さい。あまり見かけないです。

配布方法の検討

一度見ないと分かりません。

見たことがないので見てみたいと思いました。

全く見たことも聞いたことも無かった。旅行者のみならず、怪我や体調不良等、必要性が高く、全住民に配布して頂きたい。

見た事が無いので、どんな物なのか不明

知名度ゼロ。車社会の和歌山で駅に行くことがほとんどないから見たこともない。設置場所をもうちょっと考えた方がいいのでは？

もっと市民に広報してください。

市民図書館や中央サービスセンターなどの公共施設などだけではなく、コンビニやスーパーなどにも設置すべき。

様々なルートを通じて配布して欲しい。

ぜひ一冊欲しいのですが、どこに置いてあるかよくわからない。母も中央コミセンに行きましたが、見つけれなかったようです。各戸配布だとありがたいです。内容も写真を多くしてほしいです。

広く知られるようにお願いします。

和歌山バスの車内に貼ってないような気がします。アピールの仕方の工夫が必要

今回、はじめてワッププラスを知りました。もっと皆さん方に知れるように、広告などで宣伝した方が良いと思います。

主要各駅、スーパー、コンビニ、観光地等、多く触れ合える場所に設置の必要あり。

市報和歌山で紹介してほしい。

ワッププラスが発行されていることを、このアンケートを通じて初めて知りました。PR不足ではないかと思われます。是非、内容を充実させるとともに身近な場所で入手できるよう工夫願います。

聞いたこともないので、もっと宣伝すべき。

ニュースでは知っているが、現物は見ていない。配布先を、より一般市民が利用する場所にも配置してほしい。

配布場所の拡大。コンビニ、スーパー、郵便局、銀行、総合病院等。今回さまざまな人向けに用途別に作ったのは正解だと思います。観光客だけでなく地元の人達にも、もっとアピール必要な。

病院の窓口、コンビニ、スーパー等に置くとか、配布及び周方法の検討をお願いします。

公共のパンフレットなどは、前を通るたびに確認していますが、未だ目にしたことがありません。

和歌山市駅では見たことがありません。各種パンフレットと同じように分かりやすいところに設置した方がいいと思います。

わたしはたまたま行ったコミセンで見つけて何も分からずフリーペーパーの様に持ち帰りました。コミセン以外で見たことが無いです。このワップがどこに設置されてるか分かりませんが、もっと色んなところにあれば良いのには思います。和歌山に住みながら和歌山のことを知らない人は沢山いると思うので、子供向けだとかトイレやオムツ替えが出来るとかベンチや木陰があると色々な情報があれば行きやすいと思います。

見たことないので解りません。

配布場所を多くしたほうが良いのでは。JR和歌山駅の観光案内所に置いていないような。一番必要なとこやと思うんですけど。

「ワッププラス」初めて知りました。駅や市役所に行く用事が無いので、情報を取り入れる機会が少ないです。身近な所(観光地)でも知らないことが多く、県外から来る友達とかにも案内したいと思いますが、なかなか気の利いた案内が出来ません。この情報誌を見て参考に見たいです。回覧板やスーパーなどにも置いて頂いたら主婦層にも見て貰えやすいと思います。

「5種類に分けた「Wap+（ワッププラス）」を新たに作成し本年度に配布した」とあるが、各戸配布をしたのか？各支所・連絡所、各サービスセンター、主要鉄道駅などに置いておくのは、「配備」と言い、特定の場所に配備するのは「配布」とは言わず「配付」である。各戸配布をしない限り、認知度は全く向上しない。

聞いたこともなかったなので、利用することの多い学校や保育所や幼稚園にも、配布すればよいと思う。

和歌山の人でも知らない人が多いのでは。もっとみんなに広めて欲しいです。

見たことがありません。各家庭に配布などしていただけるとありがたいです。

ワップも、ワッププラスも聞いたことはありませんでした。もともとバスも通らず、JR和歌山線沿いですが本数が少ない地区に住んでいるので、公共機関を利用しないので縁がありませんでした。

何処にあるのかもどうすると貰えるのかも解りません。もう少し上手く配布例えば月報とかと一緒に配るとか。それによりみんなが知り交通機関を利用する機会が増えて又観光客にも配布するのもいいんじゃないかと思えます。

ワッププラスという物が有るということ事態市民が知らないのでは？

PRが少し不足している様に思えます。特にシニアは、ルートや金銭的に解らないで終わる。情報の取り方ができない人が多いと思えます。

どんなものかわかりませんが、興味あります。

みたことはあるが、まだまだ認知度は低いと思えます。リビング和歌山、ニュース和歌山等で紹介すれば、かなり認知度が上がると思えます。バスに関しては、和歌山市民でも運行経路、時間等の表がないと難しいです。情報を発信することにより、乗車率の向上につながれば、と思えます。

認知度がどのぐらいか分からないが、低いなら認知度を高める努力も必要かと。また、地元でも新しい発見があるようなものにしてほしい。

初めて知りました。和歌山は交通の便が悪いので、私の住んでいる所では公共交通機関を使うことはあまりありません。それでも何かの折には使えるヒントが得られるかもしれないので、居住地区版のものを改訂の際には市報などと一緒に各家庭に配布してはどうかと思えます。

どれだけ広く配布できるかが重要。配布場所を最大限ひろげることが大事。市報等に折り込んで市民に配布したら。

手に取って見たことがないので分からない。設置しているのを見たことがない。

ワッププラスは見ません。

スポンサーを付けて、市政だよりと一緒に各家庭に配布してほしい。

今はネットで情報収集出来るので、冊子はいらなと思う。いやいや、年配の方が困るでしょ？となるかもしれないが、和歌山県内の人だったら困ることはないと思う。

スマホやタブレットで見れるPDF版があれば良い。

旅に出る時にはタブレットとスマホを持って、ソフト乗り換え案内でリアルタイムな情報を得ています。十年前と違って今は紙の情報を使って旅をしている人を見かけません。実に経費の無駄な考えですね。ワッププラスは必要ありません。

スマホアプリでこのような機能が欲しい。

アプリも検討してほしい。

WEB で検索できますか？

今はスマホで調べるのが主流なので、紙媒体よりもアプリを作成してはどうか。

なかなかかさばるので持ち歩きには不便があります。ネット版があるといいですね。

1. 県外から和歌山観光に来て、和歌山城に行きたいのですが、停留所に和歌山城が無いので困っている。公園前ではわからない。2. 自分が乗るバスが今どの辺りを走っているのか分かる画面表示が必要です。

混み合うのを避けるため、ひとつの観光先への行き方を、電車やバスの組み合わせや路線ふくめ複数紹介するようにしてはどうか。

市民向けか、観光客向けか概念をはっきりしては。

色々と充実したより良い街になってもらいたいです。

ワッププラスを活用するためにも、鉄道とバスとの乗り継ぎ割引などの特典があると良いと思えます。(例えば、淡島神社に電車で行き、そのあとバスで片男波に行く場合など)

ワッププラスがあっても運行本数・路線が少ないことが課題と思えます。関西都市圏でICカードが使用出来ない数少ないバス路線で有り、利便性が悪いです。但し、現在の運行状況、乗客数ではICカード化は必要でないのが悩ましいところです。

鉄道は大体イメージで利用でき、駅員がいればその場で問い合わせが出来ますが、バスについてはバス停も方向によって場所が異なったり、行き先が全部表示されていないので、どのバスに乗ったら目的地に行けるのか判らない事が多いです。地元の間人ですら不安に思いながら利用している状況ですから、観光客や外国人の方にはとっとも使いづらい公共機関だと思います。利用しやすい工夫や、電話でバス案内をしていくようなサービスがあれば良いのでは？と思えます。

バスで電子マネー等のカードは使えるのかも記載して欲しい。

公共交通機関を利用して、利用後の目的地までのアクセスが不便であったり、電車やバスの本数が少ないのであまり利用していません。公共交通機関の整備をしていただければ、利用しようと思います。

いいと思います。

こういう冊子もよいが、まず利用しやすいバス、電車の本数、時間を鉄道、バス会社をお願いして頂きたい。和歌山市は公共交通過疎地帯と思っています。

外国人向けの英語版も必要に思います。

相変わらず分かりにくいのでこれ以上予算を使うのは無駄になりそうな気がいたします。

魅力ある街なら冊子も必要でしょうが、和歌山では公共交通機関を使って何処へ行けば良いのやら。

私が全バージョンを持っているのはホテルで働いているからです。地元の人が路線地図を持って出かけることはあまりないと思う。それより観光客が見やすく使いやすく、分かりやすい路線地図がほしいです。日本人用・外国人用(英語・簡体語・繁体語)のものがが必要です。外国人には乗り方の説明も必須です。ぜひ作って各ホテルに配布してください。分かりづらいので時々一緒に乗ってバスの説明をするくらいなので。もう一つ付け加えるなら、一日乗車券の取り扱い委託を各ホテルに依頼するべきだと思います。名古屋のホテルには乗車券付き宿泊プランなどもあります。バスでも買えますが、バスの中で買うと各観光地等での割引チケットが付いてこないのが致命的です。各業者さんに行政から働きかけていただければすごく嬉しいです。よろしく願いいたします。

兎に角、分かりやすいことを希望します。

高齢化社会を考慮して表示及び活字のサイズに留意して頂きたい。

観光客向けの公共交通機関案内は必要。今後も継続して作り配布すべき。

バス乗り場案内が外国人には分かりづらいと思う。日本人でも迷います。

ワッププラスの事業を市役所が行うことは無駄である。また、狭い和歌山市だけでいくつバージョンがあるのはいかななものか？と思う。私は身障者であり、和歌山バスをよく利用するが、ワップの一連のマップは、普段の移動にバスに乗らない人が、こんな作ったら便利やろう？と想像して作ったことがよくわかる。また、身障者や高齢者についての配慮がまったくされていないのが時代に合っていないと強く感じる。ということで、ワップの一連のマップは非常によくできており、とても面白いが趣味の世界の産物である、と私は感じる。携行するには大きすぎるし、携行している人に出会ったことはない。決して実用的なものとは思えない。とてもよくできた面白い資料だとは思いますがもういいでしょう。行政の施策として予算を垂れ流すのはやめにいたしましょう。

バスの乗り場本当にわかりにくいので載せてほしいです。

いい試みだと思います。今は自家用車に頼っていることが多いですが、将来的に公共交通機関が充実してくれることを願っています。ぜひ、前向きに検討して活用いたしたく思います。

付近にあるお店等書いてもらえると使いやすい。小児の金額も載せてほしい。

もともとサービスの供給が少なすぎるんだから地図なんか作ってもどうしようもない。(需要が少ないから供給も少ない、というのは理解している) 観光客向けに和駅ー市駅ー和歌浦くらいなら意味があるけど、地域住民には無意味だなあ。

路線バスが廃止され、交通機関が自宅の近くにないので関心がない。

Wap、Wap+を今回のアンケートで知りましたが、欲しいです。車を運転しないのと、他府県から来た知人を案内する時や、他府県の人に紹介する時や、外国人には必要かと思いません。

バス停って乗る前に両替機あればイイのになと思う。

スマホで調べられない独特な情報をとにかく載せると良いと思います。

特になし。ただ、路線情報サイトを活用できない方には、必要かも知れないが、ごく少数だと思う。

市報わかやまと一緒に配布されたもの？記憶が正しければ、路線バスの乗り継ぎ割引とかあればいいのに。関係ない話ですが。

まとめてあると見やすいが、公共交通機関だけで行けるところが少なすぎると気づきました。主要路線以外は本数が少なく、使いたくても使えず残念な気持ちになりました。公共交通機関の利用促進なら、学校行事等でもっと活用して、若年層にも使ってもらいたいと思う。

時刻表があればもっと便利だと思います。和歌山市も循環バスなどを起用して低価格にするとバス利用者も多くなるのではないのでしょうか？

優待店舗の割引クーポン、またはポイントサービスをして和歌山の良いところを特集するのに連動させてみては。

紀伊地区ですが、バス停までが遠くなかなかバスを利用できません。紀伊駅側だけでなく岩出までのバイパス(誠友病院、松源の前の道)にも本数は少なくともバスが通るようにしてほしいです。



どちらで配布されているのでしょうか。今まで毎月届いていた市報もいつの間にか届かなくなりました。

こういった物をいくら作っても路線が増えない限り利用する人間は増えないと思います。より生活に密接した細かな路線を開拓するか、タクシーやレンタカー、シェアカーに補助をするなど、既存にとらわれない発想で変えないと、変化はないように思います。実際ワップを見て、わかりやすく面白く思いましたが、だからといって路線バスを利用することには繋がりませんでした。冊子などで目新しく見せても、所詮使いづらいと思います。

以前よりも見やすくなった。

交通ICをバスなどにも利用できる様にしたいほうがいいのでは？

よく分からない。

利用する高齢者にわかりやすい運行表示板に(字画)大きくしてほしい。

もう少し充実した内容であれば、常に持っていたと思う。

見やすければいい。

すみません。ワッププラスが手元にないので、さっそく入手したいと思っています。

バス停が路線図で表されているので、バス停から目的地までの距離がわかりづらいです。

公共交通機関に路面電車の活用も考えてほしいです。

バス会社の路線図では細かすぎてどれに乗ったらいいかわかりづらいですが、ワッププラスの早見表の様な大きく見やすいのが助かります。また、乗り方が写真で乗っているので助かります。

時刻表の検索方法を分かりやすく表示されたい。なかなか探せない。出てきたと思えば全く関係のない東京の時刻表である。

運行ダイヤと所要時間を分かりやすく記載してほしい。観光版は良かったと思います。

観光用に公共交通機関を案内、利用してもらうのは良いことですが、利用時間を朝早くとか夜もある時間帯までとか、行動しやすい形にしていけないと利用は難しいかと思えます。地元人たちの足としても利用時間はもっと大幅に広げるべきだと思います。

鉄道・路線バス、ともに乗り場が家から歩ける距離にはない。昔はバスの乗り場があったが今は廃止になっている。公共交通情報マップができたところで普段利用することはできない。バス乗り場を増やす、もしくはコミュニティバスを走らせることを考えてほしい。唯一利用する機会があるとすれば何かお祭りなど、イベントがある時くらい？県外の友達を案内するときとか。

コンサートやイベント時には車の駐車場がない事もある。公共交通機関を利用しなければいけない時は、こいう情報マップがあれば非常にありがたい。今回のアンケートでマップの存在を知ったので、是非活用したいと思います。

紙媒体を必要とするのはパソコンやスマホを使えない外国の人や高齢の人だということを頭に置いて、その人たちが使いやすいように工夫すべきだと思う。

他府県にいった時に、バスの運行ルートや所要時間などの情報はなかなか得にくいものです(特に電車→バスの乗り継ぎが必要なケースや、目的地まで2社のバスを乗り継ぐことが必要なケースでも、自社の路線のみの紹介が多い)。そういった情報は重宝すると思います。

路線図を描くとき、運行系統の色分けだけでなく、1時間あたりの本数を線の太さで表現するのいいと思う。また、ビッグ愛など、どうやってバスで行けばいいんだろうと、ちょっと考えてしまうような目的地の時の具体的な例を漫画をつかって表現するのもいいと思う。マップを5種類に分けたのはいいと思う。

料金が低い。不便を解消できないとどうしようもない。

普段は自家用車を使っているので、必要な時には、各社の電話をして、聞いているので余り必要性は感じない。

慣れの問題もあるでしょうがぱっと見て見やすさが大切です。

路線バスの経路がわからなくて主要路線以外は使いにくいです。

バス停まで遠いので、近くに自転車を止める場所があると、助かります。

一目みて、誰にでもわかりやすい、図、グラフ、文字の大きさ、カラフルさ等、再度見直すページはあるかと思えます。内容もみていないのに、失礼しました。

今は車で移動してますが、バスを利用するときに見やすくしてほしい。

和歌山で公共の交通機関を利用することは全くないが、先日広島に旅行に出掛けた時、路面電車やバスを利用した。夏の暑い時期だったので、少しの待ち時間でも空調のない場所での時間待ちは辛かった。日常生活なら車を選ぶと思う。

使用者の目的別に作成し選択出来、見易くなったのが良いと思います。

広報活動して認知をはかる、地域の自治会等の活用、和歌山市内での活用するが他府県に比べ運賃が非常に高い、重点地域での巡回での利便性の活用。

最近、携帯で時刻表などを見ることが出来るので、運行ダイヤについてはスマホを持っていない方向けに必要なだと思います。子どもが病気になった時に日赤前で乗り換えようとして、乗り換えのバス停が違うところにあり、スマホの時刻表を見て待っていたのに、バスが通り過ぎて乗れなかった経験があります。同じバス停名で複数のバス停があるところは、この路線はこちらのバス停など、表示が欲しいと思います。それと、バスの中やバス停で、外国の方向けのバス路線図を持った外国人から、この観光地に行きたいけど、バス停にある時刻表のどのバスに乗ればいいのか、どのバス停で降りたらいいのかと質問されることが何度かありました。観光地版のほうに外国の方向けのものがあれば、この観光地に行きたいのならこの路線に乗ってこのバス停で降りて徒歩何分かかるのか、書いてあげて欲しいと思いました。実際に聞かれたのは、岡公園の前を通るバスでお城に行くにはどこで降りたらいいのか、公園前のバス停から玉津島神社に行くには、どのバスに乗ったらいいのか、バス停からどのくらいかかるのか、ということでした。

これだけ路線バスの系統が減った現状で、そう言われても。

老年期の人には大切な交通網なので、わかりやすく、使いやすいのが一番、だと思います。

このたび公共交通情報マップ(wap+(ワッププラス))へのアンケート調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

皆様からいただきました貴重なご意見につきましては、今後の公共交通利用促進活動の参考にさせていただくとともに、特に、公共交通情報マップ(wap+(ワッププラス))の周知徹底に努め、より一層の公共交通の利用啓発に取り組んでまいりたいと思います。今後とも、公共交通の利用促進にご協力よろしくお願いします。